

## ふじのくに地域・大学コンソーシアム中期計画(第2期)の概要

### ふじのくに地域・大学コンソーシアムの目的

- ・ 静岡県内の高等教育機関相互の連携を深める。
- ・ 行政、産業界、非営利法人等とのネットワークの形成により、県内高等教育機関の教育力及び研究力の向上を図る。
- ・ それぞれの主体が一体となって、地域社会の発展に寄与する

### 社会的背景

- ・ 18歳人口の減少
- ・ 静岡県からの人口流出の増大
- ・ グローバル化の進展
- ・ 平均余命、健康寿命の伸長
- ・ 「Society 5.0」「データ駆動型社会」への変革の進展

### 高等教育機関の果たすべき役割

- ・ 予測不可能な時代を生きる人材の育成
- ・ 学修者本位の教育への転換
- ・ 知識の共通基盤
- ・ 研究力の強化
- ・ 地域や産業界との協力・連携

### 静岡県の課題

- ・ 人口減少・若年層の人口流出
- ・ 超高齢社会に対応した仕組みづくり
- ・ 力強い経済・産業の実現
- ・ 時代の変化に適応した地域づくり
- ・ 地震・津波など災害への万全の対応

ミッション	内 容	関連事業
「静岡県（ふじのくに）ならではの」の教育の推進	静岡県の自然、環境、文化、産業など、地域の特性を踏まえた知識を習得し、愛着心を醸成し、優秀な人材の県内での活躍の基盤を作るために、大学間、行政、研究機関、企業、NPOなどと協働による学習環境の整備を推進する。	短期集中単位互換授業 共同研究助成事業 大学連携講座
地域で活躍する人の育成と地域活性化への貢献	高等教育機関での学びをもとに、静岡県内において、主体的・積極的に活躍する人材を育成するための環境づくりを行う。 県内の特性を踏まえた異分野間の共同研究の推進し、地域への還元により、イノベーションの推進役となる高等教育機関の活動を促進する。	共同研究助成事業 ゼミ活動地域貢献推進事業 高大連携事業 インターンシップ推進事業
国内外問わず、幅広く活躍できる人材の育成と環境づくり	学生が国籍を問わず、国内外の文化や産業を相互に学ぶとともに、異文化交流を深めることを支援し、国際的に活躍できる人材の育成と地域への定着を促進する。 世界をけん引できる研究の掘り起しを支援し、静岡県の国際化に寄与する。	グローバル人材育成事業 日本留学フェア 留学生交流事業 留学生就職促進事業
高等教育機関の基盤強化	県内大学の長をかし、学生の確保とともに、効果的・効率的な運営により、教育・研究の質の向上を支援する。	高大連携事業 FD研修・SD研修 広報事業

第2期（2019～2023）の事業計画(案)

第2期の重点目標

- 「ふじのくに学」の体系化
- 産業界等との協働体制の構築
- 体系的・効果的な事業推進体制の整備

事業相互を関連させながら、重点目標に向かって、効率的に事業を実施する



事業分野別 事業実施方針

1	教育連携	単位互換授業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンソーシアムが実施する「ふじのくに学」について、体系化するとともに、各大学が開設する既存授業を単位互換協定校に提供する「連携型」の位置づけを明確にし、専門科目も含め、拡大する。（継続）</li> <li>・他地域の大学コンソーシアム等との広域単位互換を推進し、学生の学びの機会の拡大を図る。（新規）</li> <li>・産業界と連携した冠講座の実施について具体的な実施方法を構築する。（検討）</li> <li>・遠隔授業やWebを活用した授業等、通信システムを利用した単位互換授業や、電子教材を活用した個別履修が可能な授業の実施に関しては、プラットフォーム形成推進委員会と調整しながら進めるとともに、放送大学との情報交換に努めていく。（新規）</li> </ul>
		高大連携推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高大連携出張講座に関しては、コンソーシアムとしての特色を明確にし、各大学が実施する高校への出前講座との差別化を図る。（見直し）</li> <li>・高校生の大学での学びのイメージづくりを支援するため、大学（院）生を高等学校に派遣して、より身近な立場から大学生生活を説明するとともに相談に対応する。（新規）</li> </ul>
2		共同研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在り方を根本的に見直し、助成対象研究の定義、助成期間、「共同」の定義などを明確にする。（見直し）</li> </ul> <p>...検討事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①対象とする研究：ふじのくに学...ふじのくに学検討会での検討 地域課題の定義</li> <li>②継続助成の在り方</li> <li>③大学教育に係る研究の適否（遠隔授業、アクション・ラーニング、学修成果の評価、大学ガバナンスなど）</li> <li>④企業等との共同研究の取扱い</li> </ul>
3	地域貢献	大学連携講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リカレント教育や社会教育など、対象者のニーズに合わせた講座を開催する。（改善）</li> <li>・高等教育機関が所在しない市町での開催を拡大する。（改善）</li> <li>・若年層（小中学生）への「ふじのくに学」の普及を図る。（改善）</li> </ul>
		ゼミ学生等地域貢献推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施方法の見直し（改善） ...類似する他団体の助成事業との差別化（マッチング方法・助成期間など）</li> <li>・準会員（企業）の参加方法について検討し、協働体制の確立に努める。（改善）</li> </ul>

## 事業分野別 事業実施方針

4	国際交流	留学生交流事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現行の留学生交流バスツアーに加えて、産業界、各市町との協働により、留学生と地域住民等との交流機会の拡大に努める。(新規)</li> </ul>
		留学生の確保機会の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海外における日本留学フェア等に参画し、県内大学の留学生確保を支援する。(継続)</li> <li>・ 県内等の日本語学校を訪問し、静岡県内の大学等の魅力をPRし、進学の動機づけを図る。(新規)</li> </ul>
		ふじのくにグローバル人材育成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国助成終了後の事業継続の方法について検討する。(見直し)</li> </ul>
5	学生支援	留学生就職支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 留学生と企業との交流会の開催、企業見学、インターンシップ等を通じて、留学生の県内就職を促進する。(継続)</li> <li>・ 留学生の県内企業の現状理解の促進、ビジネスマナー等を身につけ、実践的な就職支援を行う。(継続)</li> <li>・ 県内の外国人就労者(留学生OB)や若手従業員等との交流を図り、県内就職への動機づけを図る。(改善)</li> </ul>
		インターンシップ推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国助成終了後の事業継続の方法について検討する。(見直し)</li> </ul>
		その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各教育機関の枠を超えた学生の地域貢献活動への支援について検討する。(新規)</li> </ul>
6	機関交流	合同FD・SD研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数理データサイエンス教育や地域人材育成など、大学の将来を見据えたテーマを選定した研修を展開する。(改善)</li> <li>・ 各大学が開催するFD・SD研修の大学間相互活用について検討する。(改善)</li> </ul>
7		情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既存の組織概要と事業実績を掲載した総合パンフレットを作成する。(改善)</li> <li>・ 県内大学の情報(学祭、入試等)の入口として、ホームページを再構成する。(改善)</li> <li>・ facebook、twitterを活用した情報発信を行う。(継続)</li> </ul>
8		施設共用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プラットフォーム形成推進委員会の活動を中心に、その可能性を検討する。(新規)</li> </ul>
9		組織・運営体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 理事等への担当制の導入を図る。(改善)</li> <li>・ 学生、教員、社会人等、誰もが静岡県の将来について意見交換できるフリートークの場づくり(仮称：ふじのくに将来構想ミーティング)の設置を検討する。(新規)</li> </ul>